事業所名 ふるさとの森ひろば2 支援プログラム 作成日 令和7年 2 月 20 日 法人(事業所)理念 夢に向かって 明るく仲良く 活き活きと |放課後等デイサービス ふるさとの森の療育は、心と身体、そして周囲とのかかわり方の変化が大きい時期を迎える、小学生から高校生までを対象にしています。 それは子どもから大人への成長の時期とも言えます。 |お友達との遊びや地域の方々との交流を通して、人と関わることへの興味や関心から芽生える「社会性」、成功体験を積み重ねることによって生まれる「自己肯定感」、みんなと力を合わ |せて目標を達成する体験から育つ「協調性」を、その子らしく学べるよう計画的な支援を行ないます。 支援方針 |そして、私たちは一人一人のお子さまの特徴・特性を理解し、可能性を信じて、その特徴・特性を活かし、伸ばし、生きる力をつけるための支援を行ないます。 お子さま一人一人の想いを大切に、保護者一人一人の想いを大切に、学校や地域、関係機関等との連携を密に取りながら、お子さま、保護者が将来を思い描いて活き活きとした人生が送れ るようサポートを行ないます。 営業時間 10 時 0 分から 18 時 0 分まで 送迎実施の有無 あり 支 援 内 容 衛生面に関する基本的な生活習慣が身に付くように支援します。(手洗い、消毒の習慣化) 健康・生活 自己選択の場面でするべきことを先に行う意識が持てるように支援します。(余暇時間の充実、時間の有効利用) ○ 身だしなみに対しての意識を高め、適切な服装で過ごすことができるように支援します。 □ レクリエーションなどの体を動かす活動を定期的に設定し、運動をすることの楽しさを感じることができるように支援します。 サーキット活動や音楽活動などに取り組み、体の様々な部分を動かす経験を重ねることで、体の動かし方が分かるように支援します。 運動・感覚 スライムや粘土などの感触あそびを通してさまざまな感触を感じ五感を養うことができるようにす支援します。 ○ 1日のスケジュールに見通しを持って行動できるように支援します。 認知・行動 制作活動を通して、季節に対する意識を高めることができるように支援します。 支援 │○ 様々な場面で、「希望を伝える」、「困った気持ちを伝える」、「確認を取る」など自分の気持ちを適切な方法で伝えることができるように支援します。 │○ 異年齢のグループ活動の中で、意見を出し合う、相手の意見を受け入れるなどの経験を重ねることで協調性が身に付くように支援します。またグループのリーダー的な役割を担うこと コミュニケーション |で高学年としての自覚を持てるように支援します。 |O_レクリエーション活動を通して、「ルールや順番を守る」、「友達を応援する思いやりの気持ちを持つ」、「勝ち負けを意識しすぎず、楽しみながら参加する」「結果を受け入れる」 という姿勢を身に付けられるように支援します。 人間関係 |○ 遊びの中で「友達との楽しい気持ちの共有」や「相手のことを考えた行動」ができるように支援します。また、年齢に応じた他者とのかかわり方も学べるように支援します。 社会性 ○ 公共の場で落ち着いて行動することができるように支援します。 毎日の送迎の際に利用児様のその日の様子をお伝えいたします。 ・ご家庭、学校でのお悩みを一緒に考え、改善策を提案し、事業所でも取り組み ・必要に応じて小学校や中学校と連携を取り、情報を共有しながら、課題 家族支援 移行支援 ます。 解決に向けて取り組みます。 ・利用児様の成長をご家族の皆様と一緒に喜びます。 各種研修会への参加 ・地域の社会的資源に触れる経験(園外活動、交流など)を重ね、地域に対する 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ・言語聴覚士による職員に対しての来園指導 |興味を高め、地域への理解を深めていけるように支援します。 ・サブスクリプションによるオンライン研修 ・各避難訓練(地震、火災、不審者対応) 主な行事等 園外活動(工場見学、JR乗車体験、買い物体験、公共施設利用など) ・法人行事への参加(運動会、秋まつり、お楽しみ会、講演会など)